

平成28年度ちとせ地域福祉フォーラム

講演「笑いと健康のステキな関係」

いとう かずすけ

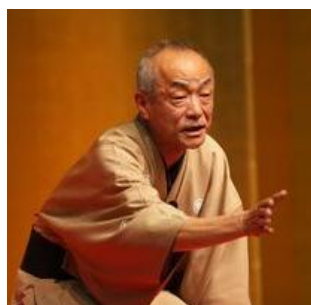
講師：伊藤 一輔 氏

(日本笑い学会北海道支部長・医師)



講師紹介

陸別町出身の医師。専門は、循環器内科のほか「笑いと健康」をライフワークとし、日本笑い学会北海道支部長を務め、著書に「よく笑う人はなぜ健康なのか」(日本経済新聞出版社)などを出版。



落語会「笑って健康一番、 おはこの健康落語」

しょうせい おはこ

落語家：笑生 十八番 氏

講師紹介

島根県松江市出身。学生時代に松江南校落語研究会、北海道大学落語研究会に所属。現在は、日本笑い学会北海道支部、北海道笑ってもいいんでない会に所属するほか、HBCテレビCMやHTBテレビ番組等多くに採用される。芸歴50年。

と き 平成29年2月11日(土) 14:00～16:00

ところ 北ガス文化ホール 中ホール
(千歳市民文化センター)

入場無料

当日は、13時から同会場で「第53回千歳市社会福祉大会」が開催されます。
講演と落語には、手話通訳と要約筆記の対応があります。

※中ホールホワイエで市内福祉施設等の出店による食品や製品の展示販売があります。

参加申込及びお問い合わせ

千歳市社会福祉協議会地域福祉課 TEL27-2525/FAX27-2528

メール c-shakyo@chitose-shakyo.or.jp

千歳市保健福祉部福祉課 TEL24-0292/FAX22-8851

メール fukushi@city.chitose.hokkaido.jp

主催 ちとせ地域福祉フォーラム実行委員会



共同募金助成事業

笑って健康づくり

住み慣れた地域で自分らしく
いきいきと暮らすために

ちとせ地域福祉フォーラムは、多くの市民の皆様身近な地域での支え合いや地域福祉のあり方をご理解いただくことを目的に開催します。

開催趣旨

超高齢社会を迎え、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる「健康寿命」への関心が高まっています。ある調査では、近所づきあいなど地域社会と積極的に関わりをもつ高齢者ほど健康余命が長いことが知られています。また、笑いが心や体に良いということは医学的に実証されつつあり、笑いがもたらす健康効果も注目を浴びています。

北海道では、健康寿命の延伸に向けた取組みの一つとして、笑いが健康にもたらす効果が大きいことに着目し、8月8日を『道民笑いの日』と制定したことにちなみ、今年度のフォーラムでは笑い与健康をテーマに講演と落語を通して、地域でいつまでも自分らしくいきいきと暮らすための健康づくりについて考える機会として開催します。

スケジュール

13時45分～	受付開始
14時00分～	開 会
14時05分～	講演「笑い与健康のステキな関係」 講師 伊藤 一輔 氏（日本笑い学会北海道支部長・医師）
15時10分～	ステージ転換
15時15分～	落語会「笑って健康一番、おはこの健康落語」 落語家 笑生 十八番 氏
16時00分	閉 会

※当日は、13時から同会場で「第53回千歳市社会福祉大会（主催：千歳市社会福祉協議会）」が開催されます。

申込方法

参加ご希望の方は、2月3日（金）までに、電話・FAX・メール・郵送などで、氏名・電話番号等ご記入（連絡）の上、表面に記載の申込先までお申し込みください。

なお、会場の都合で定員になり次第、締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

【後援】

千歳市教育委員会、千歳市共同募金委員会、千歳身体障害者福祉協会
千歳市女性団体協議会、日本赤十字社北海道支部千歳支会、千歳市赤十字奉仕団
千歳市保護司会、千歳市遺族会

【実行委員会構成団体】

千歳市町内会連合会・千歳市民生委員児童委員連絡協議会
千歳市老人クラブ連合会・ちとせタウンネット・千歳市社会福祉協議会・千歳市